

番号：R4-12

死亡災害等速報

発生月	令和4年7月	業種	製造業
起因物	コンベヤー	事故の型	はさまれ、巻き込まれ
災害発生状況 ※1	<p>製造作業終了後、2名でコンベヤーの点検清掃作業を行っていたところ、1名がコンベヤーのL字型金属パーツと、鉄製カバーに胸部を挟まれたもの。</p>		<p>コンベヤーのL字型金属パーツと、鉄製カバーに胸部を挟まれた。</p>
想定される再発防止対策 ※2	<ul style="list-style-type: none"> ○ コンベヤーを稼働させる際は、付近に労働者がいないか確認すること。操作盤から確認できない場合は、他の労働者に確認させること。 ○ コンベヤーを稼働させる際は、一定の合図を定め、合図をする労働者を指名し、関係労働者に対して合図を行わせること。 ○ コンベヤーを停止して清掃を行う際は、起動装置に表示板を取り付ける等、他の労働者が起動しないような対策を行うこと。 ○ コンベヤーの安全対策を盛り込んだ清掃マニュアルを定め、関係労働者に周知・教育を行うこと。 		

※1 速報時に判明している状況であり、調査が進むにつれて内容が変わることがあります。

※2 速報時に判明している状況から同種災害を防止するために想定される再発防止対策や関連通達・指針です。